

2025年(令和7年)度高齢期要求実現をめざす全都共同行動・行政データ問合せ(アンケート)

ご多用中大変恐縮ですが、例年お願ひしておりますアンケート調査に、ご協力をたまわりますようお願いします。 私たちは、自治体のみなさんとは、住民の幸せを願うという一致点で一緒に取り組んでいけると考えています。ご回答をお待ちしております。よろしくお願ひ致します。

高齢者の年金・保険・医療・介護・福祉・住宅・就労等についての貴自治体における実態についてご記入下さい。

自治体名	世田谷区	回答日	令和7年9月12日
回答者名	石井 岳二	連絡先Tel	03-5432-2292

1. 高齢者の基礎数について (2025年(令和7年)1月1日現在)

全人口	全世帯数	65歳以上人口	高齢化率
923,210人	502,617世帯	190,088人	20.59%
65歳以上の内訳	65~74歳 80,882人	75歳以上 109,206人	

高齢者世帯の現状について、直近の数をお願いします。なお、それが難しい場合は 国勢調査に基づく資料をお願いします。

高齢者のいる世帯数	高齢者単身世帯数	高齢のみ世帯数
140,775世帯	65,861世帯	36,159世帯

2. 介護度別前期・後期別認定者数 (2025年(令和7年)1月1日現在)

	要 支 援		要 介 護					合 計
	1	2	1	2	3	4	5	
64歳以下認定者	62	97	107	213	108	113	144	844
前期高齢者認定者数	449	539	537	779	409	345	333	3,391
後期高齢者認定者数	4,881	5,348	7,043	7,483	5,478	4,940	3,633	38,806
合 計	5,392	5,984	7,687	8,475	5,995	5,398	4,110	43,041

3. 施設別 施設数入所者人数 (2025年(令和7年)4月1日現在)

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護医療院	軽費老人ホーム	有料老人ホーム	認知症グループホーム	小規模多機能型	養護老人ホーム	合 計
施設数	29	7	0	11	75	48	14	1	185
人 数	2,717	740	106	不明	不明	不明	不明	不明	3,563

4. 居宅事業所数 (2025年(令和7年)4月1日現在)

訪問介護	通所介護	訪問看護	訪問リハビリ	通所リハビリ	短期入所生活介護	その他()	合 計
246	97	118	14	10	29	2,516	3,030

5. 介護保険施設 入所待機者について

(a) 特別養護老人ホーム 1, 195名 (2025年(令和7年)4月1日現在)

(b) 老人保健施設 【区で把握せず】名 (2025年(令和7年)4月1日現在)

6. 介護施設入所待機者の介護度別待機者数

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
特別養護老人ホーム	16	44	445	410	280	1,195
老人保健施設	【区で把握していません】					

7. 地域包括支援センターについて (2025年(令和7年)4月1日現在)

- ① 現在配置されている地域包括支援センターの数 28ヶ所
- ② 配置されている職員数 247人
- ③ 配置されている保健士の人数 31人
- ④ 扱った相談件数 (2024年(令和6年)度) 223, 268件

8. 介護保険運営委員会について (2025年(令和7年)4月1日現在)

- (1) 介護保険事業について調査・審議する恒常的な機関を設置していますか

① 設置している ② 設置していない ③ 設置を検討している

- (2) 設置している場合

機関の構成員の人数 20人

市民代表は参加しているか (a)している 2名 (b) していない

年間の開催予定回数は 3回

9. 介護保険料滞納者・要介護認定者への制度について

- (1) 介護保険料滞納者に「利用料3割のペナルティー」を実施していますか。

実施している場合は人数を教えてください

① 実施している(79人) ② 実施していない

- (2) 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」を交付していますか。

交付している場合の基準はどうなっていますか

① 交付している ② 交付していない

交付基準は

<特別障害者交付基準>

- ・要介護3以上に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度がB以上の者
- ・要介護3以上に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている認知自立度がⅢ以上の者
- ・要介護3以上に認定された期間が6箇月以上継続しており、かつ、食事、排泄及び入浴のいずれかに介助を要する状態が6箇月以上継続している者

<普通障害者交付基準>

- ・要支援・要介護に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度がA以上の者
- ・要支援・要介護に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている認知自立度がⅡ以上の者

10. 2024年(令和6年)度中の 新型コロナ感染についてお聞きします。

(1) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の感染した人数は何人ですか 936 人

※定点医療機関（感染症の発生動向を把握するために選定された医療機関）報告の集計です。新型コロナは定点報告の感染症で全数把握はしていません。

(2) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の亡くなった人数は何人ですか 非公表 人

※年度ごとの死者数は公表していません。

11. 国民健康保険について

(1) 国民健康保険税の収納状況について

	2022年(令和4)年度		2023年(令和5)年度		2024年(令和6)年度		2024年(令和6)年度末
	加入世帯数	滞納世帯数	加入世帯数	滞納世帯数	加入世帯数	滞納世帯数	短期保険証発行世帯数
所得割資産割納付世帯							
均等割平等割納付世帯							
合計	155,504	54,408	151,144	48,691	149,485		459

*加入世帯数は各年度中に現年度保険料の賦課のあった世帯数（既に脱退している世帯を含む）

*滞納世帯数は上記加入世帯のうち、出納閉鎖（5月31日）時点の現年度保険料滞納世帯数

(2) 2024年(令和6年)度に国保税を滞納した世帯に対し、財産・預金などを差し押さえをしましたか。

① している 1,980 世帯（令和7年3月現在）

② していない

(3) 国民健康保険税の収納率について（現年度）

年度	2020年(平成32)年度	2021年(令和3)年度	2022年(令和4)年度	2023年(令和5)年度	2024年(令和6)年度
収納率 %	89.51%	89.97%	89.94%	90.70%	

(4) マイナ保険証の利用登録率はどのくらいですか（2025年6月現在）

全体（世田谷区国保全体）54.85% 前期高齢者 - % 後期高齢者 59.37%

(5) 資格確認書の発行は

①全ての国保加入者に送付する ②利用登録者以外の全ての方に送付する

②その他（ ）

12. 認知症対策の部署はありますか

① ある 部署名 高齢福祉部 介護予防・地域支援課 認知症在宅生活サポート担当
 ② ない ③ 検討中

13. 高齢者一人暮らし対策は行っていますか

① 行っている 事業名：会食サービス、火災安全システム、福祉電話料助成、入浴券の支給、救急通報システムの貸与、福祉電話訪問、高齢者安心コール
 ② 行っていない

14. 介護保険事業に取り入れられた以外の高齢者保険・福祉事業はどのような事業を実施していますか。事業名と予算額を教えてください。

15. NPO（非営利事業活動）への支援策について（2025年(令和7年)度予算）

(1) 実施している 事業の名称 市民活動・NPO相談、市民活動・NPO支援セミナー
市民活動支援事業（せたチャレ！）

(2) 実施していない

16. 住宅について (2024年(令和6年)度末日現在の事業について)

1. 高齢者用公営住宅の確保	①単身:206室、②世帯:32室
2. 民間アパートの借り上げ	12棟 233戸
3. ケアハウス	なし
4. シルバーピア	3棟33戸
5. 住み替え家賃補助制度	(対象事業なし)
6. 住宅改造援助	(対象事業なし)

17. 就労の充実について（2024年(令和6年)度の状況）

(1) 高齢者雇用就労の相談窓口の有無

① あり

② なし

ある場合は担当部署名 世田谷区産業振興公社（工業・建設業・雇用促進課）

(2) シルバー人材センター登録者数 2,929 名

うち就業者数 2,130 名 就業率 72.7 %

(3) シルバー事業、年間事業総額 1,417,604,829 円

うち自治体発注額 912,905,322 円

(4) 貴自治体で行っている、高齢者の就労対策事業がありましたらご記入ください。

三茶おしごとカフェ（三軒茶屋就労支援センター）では、シニア向けの就職支援セミナーや、職業相談、職業紹介を実施しています。また、ホームページ上での求人情報の紹介もしています。同センター内に設置されたハローワーク窓口でも職業紹介を実施しています。そのほか、ハローワークとの共催で、シニア向け就職ミニ面接会を実施予定です。

それに加えて、事業所等に対し高齢者が希望する業務の「切り出し」支援を継続するとともに、職を求める高齢者の希望職種の幅を広げる取り組み（キャリアチェンジセミナー）を実施しています。

さらに、通常の就労に加え短時間労働や在宅労働など多様な就業マッチングが可能となる「R60-SETAGAYA-」は試行実施を経て本格実施を開始しており、高齢者のニーズ等と単発や細かい仕事とのマッチングコーディネートの加速を図るとともに、経験やスキルを活かして社会に貢献できる取組みとのマッチングを実施しています。

こうした各機関の概要や体系、シニア就労の魅力を、区民の方にわかりやすく示すため、雑誌とタイアップし、働く区民の方への取材のほか、就労機関の紹介等の記事を掲載した冊子を発行しています。

引き続き生業からいきがいづくりまで幅広いニーズに応える支援を行ってまいります。

18. 高齢者の所得状況について

介護保険第1号保険者の介護保険料 段階別人数 (2025年(令和7年)4月1日現在)
段階別の人�数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

段階	特別徴収	普通徴収	合計	所得区分など
第1段階	20,901	8,580	29,481	
第2段階	11,788	625	12,413	
第3段階	10,700	437	11,137	
第4段階	15,937	3,582	19,519	
第5段階	17,748	354	18,102	
第6段階	15,881	1,878	17,759	
第7段階	24,110	2,671	26,781	
第8段階	16,563	2,490	19,053	
第9段階	8,997	1,418	10,415	
第10段階	5,325	1,014	6,339	
第11段階	3,217	693	3,910	
第12段階	2,152	550	2,702	
第13段階	3,459	1,024	4,483	
第14段階	2,750	1,179	3,929	
第15段階	2,278	1,047	3,325	
第16段階	862	421	1,283	
第17段階	578	277	855	
第18段階	1,227	397	1,624	
合計	164,473	28,637	193,110	

貴自治体独自の介護保険利用料の減免措置はありますか。

- (a) ある (b) ない

19. 要介護老人の状況について

もし、段階別の人�数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

(1) 認定者及び介護保険料内訳人数 (2025年(令和7年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階								
第2段階								
第3段階								
第4段階								
第5段階								
第7段階								
第8段階								
第9段階								
第10段階								
第11段階								
第12段階								
第13段階								
第14段階								
第15段階								
第16段階								
合計	5,445	5,950	7,635	8,477	5,985	5,307	4,009	42,808

(2) 介護保険在宅利用者 保険料段階別人数 (2025年(令和7年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階								
第2段階								
第3段階								
第4段階								
第5段階								
第7段階								
第8段階								
第9段階								
第10段階								
第11段階								
第12段階								
第13段階								
第14段階								
第15段階								
第16段階								
合計	1,691	2,877	6,362	7,916	5,179	3,980	2,740	30,745

(3) 介護保険施設利用者人数 (2025年(令7年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1段階								
第2段階								
第3段階								
第4段階								
第5段階								
第7段階								
第8段階								
第9段階								
第10段階								
第11段階								
第12段階								
第13段階								
第14段階								
第15段階								
第16段階								
合計	0	0	54	136	868	1,402	1,086	3,546

20. 介護保険料収納状況 2024年(令和6年)度の普通徴収の収納状況 (%)

段階	第1	第2	第3	第4	第5	第6
収納状況%						
段階	第7	第8	第9	第10	第11	第12
収納状況%						
段階	第13	第14	第15	第16	第17	合計
収納状況%						93.96

21. 後期高齢者 所得別男女人数 (2025年(令和7年)4月1日現在)

旧ただし書き所得(円)	人 数(人)			年金天引きの有無	
	男	女	計	有	無
0			計		
1 ~ 150,000	男	女	計		
150,001~400,000	男	女	計		
400,001~850,000	男	女	計		
850,001~1,350,000	男	女	計		
1,350,001~1,850,000	男	女	計		
1,850,001~2,350,000	男	女	計		
2,350,001~2,850,000	男	女	計		
2,850,001~3,350,000	男	女	計		
3,350,001~3,850,000	男	女	計		
3,850,001~4,350,000	男	女	計		
4,350,001~4,850,000	男	女	計		
4,850,001~5,350,000	男	女	計		
5,350,001~5,600,000	男	女	計		
5,600,001 ~	男	女	計		
合 計	男	女	計		

※世田谷区ではこのような集計は行っておりません

22. 自殺者年代別男女別人数 (2024年(令和6年)度)

	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性				10代未満の数値は公表していないため、						
女性				以下のとおり20代未満の数値を計上しています。						
合計										

22. 自殺者年代別男女別人数 (2024年(令和6年)度)

警察庁自殺統計 (A7表自殺日・居住地) (新設)

	20代 未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性	3	14	14	13	17	17	5	6	89
女性	3	5	4	10	14	3	5	3	47
合計	6	19	18	23	31	20	10	9	136

23. 孤独死者（自宅内で死亡した事実が死後判明に至った1人暮らしの人）及び孤立死（介護者が死亡しその後死に至った方）(2024年(令和6年)度)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
孤独死数								
孤立死数								

※世田谷区ではこのような集計は行っておりません

【このアンケートについての問い合わせ先は下記までお願いいたします】

高齢期要求全都共同行動事務局
 東京都豊島区大塚3-1-12
 全日本年金者組合東京都本部気付け
 電話 03-5956-8781
 FAX 03-5956-8782
 メール koureisha.youkyuu@gmail.com

このアンケート、要請書のデータは、以下のURLのページからダウンロードできます。また、上のメール宛に請求して頂ければデータをメールでお送りすることも出来ます。

【掲載サイトページ】

URL : <http://koureiki.main.jp/html/t/jititai.html> のページの
 2025年度高齢期要求全都共同行動のとりくみのフレーム内にあります。

【単位:千円】

事業名	予算額(令和6年度)	事業名	予算額(令和6年度)
住宅改修費助成	11,222	火災安全システム	989
訪問理美容サービス	39,063	安心コール	38,246
寝具乾燥サービス	11,114	福祉電話料助成	13,045
緊急通報システム	12,067	会食サービス	6,610
はり・きゅう・マッサージ	22,229	入浴券支給	145,448

事業の内容

サービス(事業)名	サービスの内容・状況	サービス(事業)名	サービスの内容・状況
住宅改修費助成	身体機能の低下のために住宅改修が必要な高齢者の、手すりの取付けや段差の解消、浴槽の取替えや流し・洗面台の取替えなどの改修に助成する。 令和6年度助成件数25件	火災安全システム	介護保険の要介護状態やひとりぐらしなど防火の配慮の必要な高齢者に、居宅での生活をより安全にする用具を給付する。 令和6年度 納付29件
訪問理美容サービス	ねたきり等で理美容店に行くことができない高齢者の居宅を理美容師が訪問し、理美容のサービスを提供する。 令和6年度延利用回数5,891回	安心コール	高齢者の日常生活での困りごとや見守りについての相談を、24時間365日安心コールセンターで受け付ける。相談内容や時間帯に応じて、各種サービスの情報提供やボランティアによる訪問援助、電話訪問員による電話訪問を行うことで、安心して住み続けられる地域づくりをめざす 令和6年度 入電件数4,464件
寝具乾燥サービス	身体的条件または住宅環境などにより、寝具を干すことが困難な、ねたきり等の方の寝具を乾燥・水洗いする。 令和6年度実施回数1,343回	福祉電話料助成	電話料として月額1,000円助成し、緊急時の連絡手段を確保する。 令和6年度末登録者数884人
緊急通報システム ※令和2年度以降「救急通報システム」	家庭内でペンダント型のボタンを押すと、救急通報できる機器を貸し出す。 令和6年度設置世帯数250世帯	会食サービス	週1回から月1回、協力員が調理した食事で会食を行い、地域での交流の機会を提供する。 令和6年度末登録者数478人
はり・きゅう・マッサージ	月1回地区会館や区民センターなどに会場を設け、はり・きゅう・マッサージを行う。 令和6年度利用者数延4,108人	入浴券支給	区内の公衆浴場で利用できる入浴券を支給し、公衆浴場での交流に活用する。 令和6年度 入浴券交付者数19,506人